



緊急輸血について

院長 花輪峰夫



一刻も早い輸血が必要となります。

ところで、この大切な輸血用血液は、ほとんど日本赤十字血液センターが行っている献血によって確保されます。血液センターは血液を保存管理しており、我々医療機関は、必要に応じて日赤血液センターへ依頼し、輸血用血液を供給していただくシステムとなっています。

さて、秩父地域の場合を考えてみますと、以前は秩父の丸真薬局に、その後秩父市立病院に相応の血液が緊急用に備蓄してありました。しかし、10年以上前より、中止となつてしまいました。従つて現状のシステムでは、実際に輸血するまでに長時間を要してしまいます。血液検査、血液型の確認、家族または本人への輸血の説明と承諾、日赤への輸血用血液の依頼の連絡、血液の準備、緊急車両による血液の輸送(おおむね1時間)、受け取り、事務処理、患者さんの血液との交差試験(輸血可能か否か)。そして、患者さんに輸血を実施。結局、1時間半〜2時間を要してしまいます。

私は数年前より、埼玉県赤十字血液センターに地域内で緊急用血液を備蓄管理できるようお願いしてきました。さらに、昨年2月には秩父広域組合長と医師会長の連名で、文章にてお願いしてきました。

「輸血ができなかったがために、患者さんを失ったとあつては、医師として痛恨の極みであります」

このたび、血液センターと県のご理解をいただき、様々な条件をクリアし、長年の念願が叶い、当院に緊急用血液を確保、管理、供給する体制が整いました。多くの患者さんの救命に役に立つことを願っています。

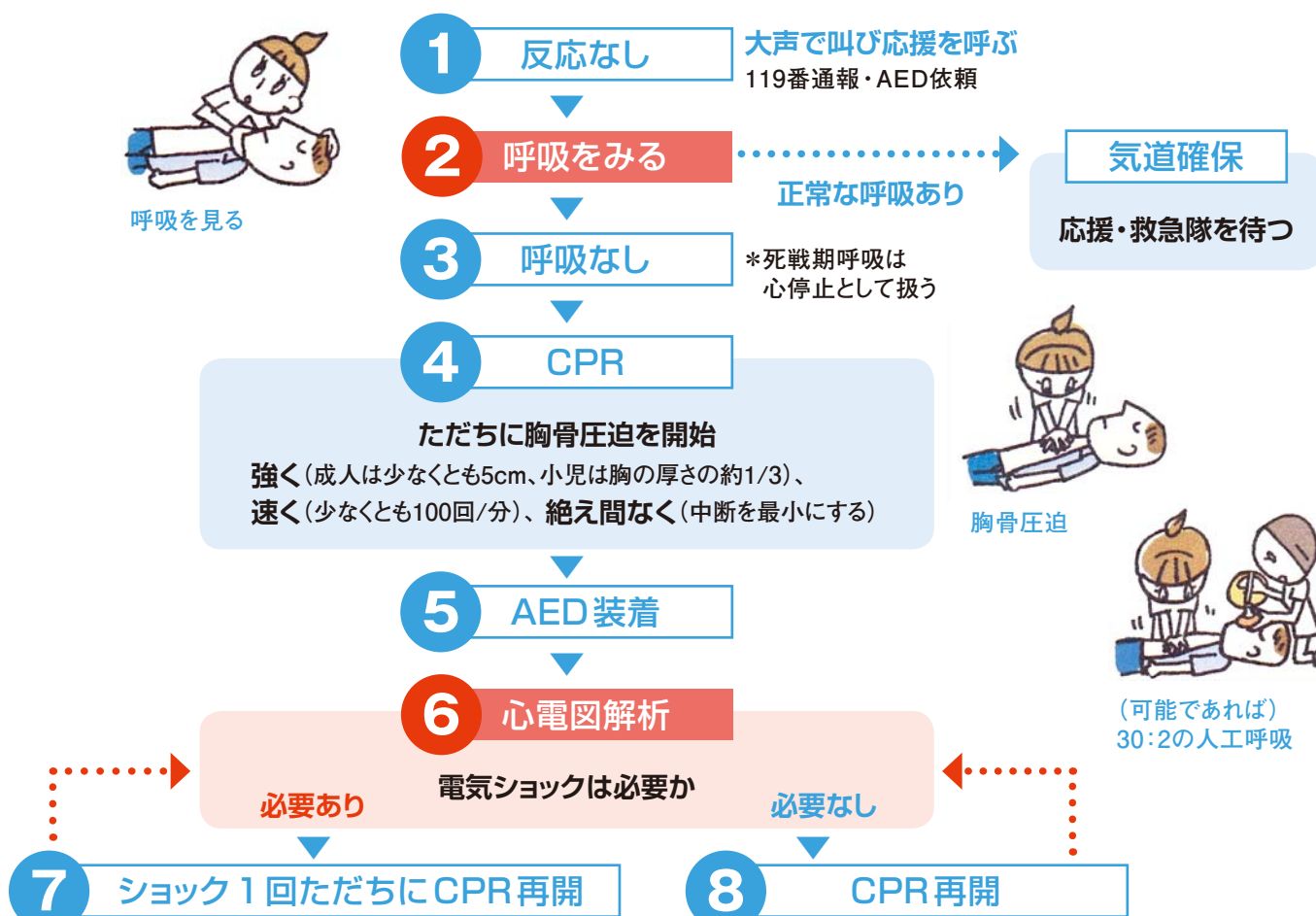
秩父病院では、医療安全の一環として救急蘇生技術の向上に努めています。

患者さんが突然心停止となった場合、いち早く気付いて直ちに処置を施すことが、その人の後の運命を決めると言っても過言ではありません。目撃のある心源性心停止患者においては、BLS (一次救

命処置) のありなしでは生存率は 1.6 倍、社会復帰率は 2.3 倍違います。

患者さんの万が一の時にいつでも対応できるよう、大谷医師を中心としたコードブルーチームが、BLS (一次救命処置) の知識・技術向上のため、全職員を対象とした研修を定期的に行っています。

BLS (一次救命処置) アルゴリズム



救急隊に引き継ぐ、または傷病者に呼吸や目的のある仕草がみられるまでCPRを継続する



コードブルーチーム

総合診療科医員

大谷 義孝 (日本救急医学会救急科専門医
日本災害派遣医療チーム (DMAT) 隊員
日本救急医学会 (ICLS) インストラクター)

看護師

新井 千景 (日本救急医学会 (ICLS) インストラクター)
内田 香織 他

連携医院のご紹介

* 鈴木内科眼科クリニック *

院長 鈴木成雄先生



鈴木内科眼科クリニックは、2000年11月、小鹿野町に開業いたしました。秩父病院には、

開院当初から肝疾患、消化器疾患、検査、画像診断などで大変お世話になっております。

また、埼玉医大循環器内科でご指導いただいた

井出雅生先生が外来診療され、同級の篠塚望教授の医局より伏島雄輔先生をはじめ、多くの先生方がご出向されて、大変心強く思っています。

本クリニックは、私が内科、家内が眼科診療を行っております。専門は循環器内科で、特に心疾患に力を入れています。

眼科は、白内障日帰り手術をはじめ、広く眼科一般の診療を行っており、おかげさまで市内からも、多くの方に来院していただき感謝申し上げます。

まだまだ未熟ではありますが、西秩父の地域医療に少しでも貢献できればと、日々診療に当たっています。

プチメール

平成24年2月23日・24日と神戸にて開催されました第27回日本静脈経腸栄養学会に、当院栄養サポートチーム(NST: Nutrition Support Team)より下記の3つの演題にて発表を行いました。

- 腐食性胃炎に伴う胃癒痕狭窄に対し経腸栄養管理ののち胃切除を行った1例
外科・山田正己 他
- 歯科領域におけるNSTとその役割 — 医科と歯科の連携 —
歯科・長谷川義朗 他
- 急性動脈閉塞に伴う広範大腸壊死術後早期に経口摂取可能となり救命しえた超高齢者の1例
外科・小澤修太郎 他



栄養管理は医療の基本であり、当院栄養サポートチーム(NST: Nutrition Support Team)は様々な職種の医療スタッフで、患者さんの栄養面を総合的に管理するチーム医療に取り組んでいます。

平成24年度診療報酬改定において医科と歯科の連携が評価されるなど、今回の学会においてもNSTにおける医科と歯科の連携に関する発表が多数ありました。医科と歯科が同じ病院内にある秩父病院だからこそできる栄養管理を目指し活動していきたいと考えています。

医療法人花仁会 **秩父病院**
〒369-1874 埼玉県秩父市和泉町20番
TEL. **0494-22-3022** (代表) FAX. 0494-24-9633
ホームページ: <http://www.chichibu-med.jp> Eメール: info@chichibu-med.jp
診療科目 外科・内科・消化器外科・消化器内科・肛門外科・循環器内科
麻酔科・放射線科・肝臓内科・整形外科・形成外科・歯科
人間ドック
一般健診: 随時受け付けております。お申し込み電話番号 (0494-22-3023)
受付時間 午前8:30~11:30 / 午後12:30~5:30
診療時間 午前9:00~12:00 / 午後 3:00~6:00 **休診日** 日曜・祝祭日

はそ もり <秩父病院分院> 柞の杜クリニック

〒368-0046 埼玉県秩父市宮側町16-12
TEL. **0494-21-2352** FAX. 0494-22-6132
診療科目 外科・内科・総合診療科
受付時間 午前8:30~11:30
診療時間 午前9:00~12:00(当面午前のみ診療) **休診日** 火曜・日曜・祝祭日

